

GURPSの基本ルールであるガース・ベーシックには[第3版](#)と[第4版](#)両方のルールブックがあります。第3版のルールブックは、文庫版の『ガース・ベーシック 汎用RPGルールブック』とその後に未訳部分を翻訳した大型本の『ガース・ベーシック[完訳版] 汎用RPGルールブック』があります。第4版のルールブックは『[ガース・ベーシック【第4版】キャラクター](#)』と『[ガース・ベーシック【第4版】キャンペーン](#)』があります。

- [GURPS第3版](#)
 - 『[ガース・ベーシック 汎用RPGルールブック](#)』(文庫版)
 - [エラッタ](#)
 - 『[ガース・ベーシック完訳版](#)』(大型本)
 - [エラッタ](#)
- [GURPS第4版](#)
 - 『[ガース・ベーシック【第4版】キャラクター](#)』
 - 『[ガース・ベーシック【第4版】キャンペーン](#)』
- [GURPS原書](#)

[GURPS第3版](#)

『[ガース・ベーシック 汎用RPGルールブック](#)』(文庫版)

[ガース・ベーシック 汎用RPGルールブック](#) (角川文庫 スニーカー文庫)

1992年発売のページ数196ページの文庫本です。角川スニーカー文庫より出ていました。ISBN-10: 4044614016

エラッタ

個人のウェブサイトに掲載されているエラッタです。

- [ガース・ベーシック文庫版エラッタ & 誤植 - Gray Room](#)

『[ガース・ベーシック完訳版](#)』(大型本)



[ガース・ベーシック 汎用RPGルールブック](#)

ハードカバーで328ページある大型本です。1999年に富士見書房より出ました。ISBN-10: 4829174099。

従来の文庫版ベーシックの未訳部分として、[ガース・ルナル](#)、[ガース・ルナル・モンスター](#)、[7つの月の世界の怪物たち](#)の文庫版のみに載っていた情報や[ガース・妖魔夜行](#)の「追加体力」「追加HP」のような[有利な特徴](#)や超人的な力や[ガース・サイオニクス](#)の[超能力](#)など[サブプリメント](#)に分散していたデータやルールもある程度この一冊にまとめられました。

この頃から完訳版の後に文庫本がなくなり、角川文庫に変わって富士見書房が出版社になり、[ガース・マジック完訳版](#)、[ガース・百鬼夜翔](#)などの大型本サブプリメントが登場してゆくことになります。

エラッタ

個人のウェブサイトに掲載されているエラッタです。

- [ガース・ベーシック完訳版エラッタ - Gray Room](#)

[GURPS第4版](#)

GURPS第4版のベーシックは[GURPS第3版](#)の[ガース・ベーシック完訳版](#)に加えて[GURPS Compendium I](#)、[GURPS Compendium II](#)に分散していたデータやルールなどを一冊にまとめています。第4版からは大手術と言えるほどの大幅なルールの改善と整理整頓がされました。いわゆる[マンチ](#)という、ルールの抜け道を利用していかに強力なキャラクターを作るかという技も使いつらくなり、ゲームバランスも整ってきました。

『[ガース・ベーシック【第4版】キャラクター](#)』

いままで[ガース・妖魔夜行](#)、[ガース・百鬼夜翔](#)や[ガース・サイオニクス](#)などを参照しなければ妖怪や超能力をもった強力な[キャラクター](#)を作成することは不可能だったことが、この一冊で可能になりました。詳しくは、[ガース・ベーシック【第4版】キャラクター](#)を参照してください。

『[ガース・ベーシック【第4版】キャンペーン](#)』

詳しくは、[ガース・ベーシック【第4版】キャンペーン](#)を参照してください。

[GURPS原書](#)

[ガース・ベーシック](#)の原書についての詳しい情報は[GURPS Basic Set](#)を参照してください。

- [GURPS Basic Set](#)
 - [GURPS Basic Set: Characters](#) (『[ガープス・ベーシック【第4版】キャラクター](#)』の原書, GURPS第4版対応.)
 - [GURPS Basic Set: Campaigns](#) ([ガープス・ベーシック【第4版】キャンペーン](#)の原書, GURPS第4版対応.)
- [Third Edition GURPS Basic Set](#) (『[ガープス・ベーシック 汎用RPGルールブック](#)』 『[ガープス・ベーシック完訳版](#)』の原書, GURPS第3版対応.)